



令和4年6月15日  
観光部

## DX等の先進技術を活用した訪日外国人旅行者の 受入環境に関する検証事業について

今後のインバウンド再開に当たっては、旅行者と受入地域の双方にとって安全・安心な受入環境が不可欠であり、それに対する評価がインバウンドの誘客促進にもつながると考えられます。

このため、訪日外国人旅行者が安全・安心かつ快適に旅行を満喫できるよう、DX等の先進技術を活用した受入環境や情報発信について、外国人目線での評価等を得ながら検証を行うことで、アフターコロナにおけるインバウンドの誘客を促進するとともに、今後のインバウンド施策への活用及び他地域への横展開を図ります。

北陸信越運輸局では、本事業を以下のとおり実施します。

### ① メタバースを用いた訪日外国人旅行者の受入環境に関する検証事業

【実施地域】新潟県燕市・弥彦村

【活用する先進技術】メタバース

【事業費】14,900千円

【概要】「メタバース」を活用し、バーチャル空間上で「講演会会場」「物産博」「バーチャル観光施設」を運営し、燕・弥彦エリアの様子や受入環境について発信する。併せて旅行会社を招請し、安全・安心な受入環境を検証・発信する。

### ② “Safety NOTO”まつり観光安全滞在発信事業

【実施地域】石川県七尾市

【活用する先進技術】VR動画

【事業費】11,100千円

【概要】能登随一の巨大奉燈が街を練り歩く「石崎奉燈祭」をVR動画化。祭の舞台である石崎町や和倉温泉の街歩きの魅力、旅館内及び街の飲食店等の感染防止対策等について、国内在住の外国人が検証する映像を交えて発信する。



お問い合わせ

北陸信越運輸局観光部国際観光課 長谷川、高橋

TEL：025-285-9181